

目次

巻頭言

「探究」と「協働」の再考

日本生活科・総合的学習教育学会 会長

愛知教育大学 教授

中野 真 志……………5

学習の履歴を活用し、学びに向かう力を発揮する子供を指して

―第一学年内容(2)『自分でできるよ

〜家族にこころ大作戦〜』の実践―

新潟大学附属新潟小学校 教諭

大 岡 俊 哉……………8

解説

学びに向かう力の「発揮」を支える

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

中京大学 教養教育研究院 教授

久 野 弘 幸……………22

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実に
目指す生活科の学習

「あきとあそぼう」の実践を通して

兵庫県西宮市立今津小学校 教諭

田 中 咲也子……………24

解説

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の
一体化の具現を目指す教師力

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

関西福祉科学大学 教育学部 准教授

香 田 健 治……………38

教科学習・特別活動をつなぐ総合的な学習の時
間の可能性 ―小学校におけるUDLに着目した
単元づくりをとおして―

姫路大学 教育学部こども未来学科 講師

阿 曾 奈 生……………40

解説

自己決定・自己選択と協働的な学習で子
どもの学びを充実させる

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

大分大学大学院 教育学研究科 准教授

後 藤 竜 太……………54

「探究的な学習」を要とし、子供の学びを後押しする支援についての一考察

宮城県仙台市立榴岡小学校 教諭

齋藤 浩平……………56

解説

総合的な学習の時間における探究的な学習を保障する

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

愛知淑徳大学 准教授

加藤 智……………70

単元の学習課題設定に向けた一週目の探究サイクルにおける学習意義と指導法の工夫

「主体化」・「具体化」・「明確化」を手がかりとして

香川大学 教育学部 准教授

神野 幸隆……………72

解説

児童の自走と自伸を引き出す「主体性」「具体化」「明確化」への手立て

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

広島大学 教授

永田 忠道……………86

地域に眠る戦争遺構から平和の尊さを考える総合的な学習

―「関ヶ原監視哨」を探究する活動を通して―

環太平洋大学 次世代教育学部 准教授

藤井 健太郎……………88

解説

予想外・想定外の発展があつての「総合」日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

早稲田大学 教授

藤井 千春……………102

伝統野菜スイゼンジナを教材としたSDGsの実現 ―中学校総合におけるICTと栄養教諭による支援―

熊本県熊本市立西原中学校 栄養教諭

松岡 珠美……………104

解説

栄養教諭が支援する伝統野菜とICTを活用した授業実践

武庫川女子大学 教育学部教育学科 教授

藤本 勇二……………118

生徒の力を信頼し、生徒を放つ探究学習

―学校の壁を超えた「高校生による居場所づくり」の実践を通して―

山形県立山形中央高等学校 教諭

井上 敦 夫……………120

解説

高校生に「地域」の概念を新たに形成することをおなぐす「探究」

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

山形大学 教授

野口 徹……………134

地域資源活用型探究学習の推進

〜福井県 若狭高校、美方高校の実践から〜

福井県立美方高等学校 校長

北村 徹……………136

解説

地域課題に取り組み高校生の探究の高度化を促す方略 外部人材との関わりから高校生の主体性や自律性を引き出す

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

山梨県立笛吹高等学校 校長

廣瀬 志保……………150

過去・現在・未来と向き合い、人生を変え切り拓くKOKUSAIサミットの開催

〜事象を自分事として捉える主権者意識の育成〜

広島国際学院中学校・高等学校 教諭

為重 慎一……………152

解説

世界的イベントを活かした主権者教育の展開

日本生活科・総合的学習教育学会 顧問

広島大学 名誉教授

朝倉 淳……………166

発刊のねらい……………168

応募・執筆要領……………169

編集後記……………170

執筆者分布図……………171